

安曇野屋敷林フォーラム2020

～安曇野のふるさと遺産を引き継ぐために～

安曇野の先人たちが自宅の周りに植え、育て、使ってきた屋敷林。この保全是、安曇野の歴史・文化のみならず市民のプライドの継承につながるものです。生活様式の変化に伴い、屋敷林に対する価値観やその姿が変わりつつありますが、一方で令和の時代を迎え、こうした昭和の名残を伝える資産の価値や注目度が高まっています。今回は県内の建造物の文化財に詳しい梅干野准教授から、安曇野の民家の特色や歴史文化的資産の背後にある様々な物語を活かした地域づくり等を紹介いただき、昨年度から始まった『安曇野ふるさと遺産』の継承について考えていきたいと思います。

2020年2月16日(日) 穂高交流学習センターみらい 参加無料

■フォーラム

第1部 13:30～15:10

基調講演「安曇野の民家と景観」

講師 梅干野成央氏（信州大学学術研究院工学系・准教授）



<講師略歴>

2002年 信州大学工学部卒業
2004年 信州大学助手、2007年同助教
2014年 信州大学准教授
専門は日本建築史学



「安曇野ふるさと遺産2019」認定式&概要説明

第2部 15:20～17:00

パネルディスカッション 「ふるさと遺産を引き継ぐために」

コーディネーター：宮崎崇徳氏（プロジェクト副リーダー）

アドバイザー：梅干野成央氏（信州大学准教授）

パネリスト：百瀬 新治氏（岩原の自然と文化を守り育てる会代表）

那須野雅好氏（安曇野市教育委員会文化課長）

降旗 政人氏（三郷郷土研究会）

場々 洋介氏（プロジェクトリーダー）

■パネル展 2020年2月9日(日)～16日(日) 展示ギャラリー



主催：屋敷林と歴史的まちなみプロジェクト

共催：NPO法人安曇野ふるさとづくり応援団

後援：長野県・安曇野市・松本地域景観協議会・松本地域景観育成サポーター運営会議・

安曇野環境市民ネットワーク・(公社)長野県建築士会・信濃毎日新聞社・市民タイムス

問合せ：屋敷林と歴史的まちなみプロジェクト事務局

安曇野市商工観光部観光交流促進課 Tel.0263-71-2053 URL:keikan-azumino.net

「屋敷林と歴史的まちなみプロジェクト」は、県の景観育成サポーターとして屋敷林の保全活動等を行ってきた市民有志が中心となり、2008年5月に設立されました。単なる屋敷林の保全ではなく、屋敷林を含む歴史的なまちなみを生かしたまちづくりをめざして、県の景観育成サポーターや建築士会等と連携して活動しています。

【活動の経過】

- 2008年 5月 安曇野ブランドデザイン会議内に「屋敷林と歴史的まちなみプロジェクト」設立
- 2009年 1月 砺波の屋敷林研修
- 2009年11月 全国屋敷林サミットIN安曇野(通算①)
- 2011年 3月 「安曇野の屋敷林」発刊
- 2011年10月 安曇野屋敷林フォーラム2011(通算②)屋敷林サポーター募集開始
- 2011年10月 「安曇野の屋敷林」地域発元気づくり支援金松本地方事務所長表彰
- 2012年10月 砺波市の屋敷林研修
- 2013年 3月 安曇野屋敷林フォーラム2013(通算③)「屋敷林と民家」
- 2013年11月 落葉ひろいボランティア(松岡宅)
- 2014年 2月 安曇野屋敷林フォーラム2014(通算④)「身近にできる緑化」
- 2015年 3月 安曇野屋敷林フォーラム2015(通算⑤)「安曇野・砺波・武蔵野から発信する屋敷林の未来」
- 2015年11月 武蔵野市の屋敷林研修
- 2015年11月 落葉ひろいボランティア(中沢宅)
- 2016年 3月 安曇野屋敷林フォーラム2016(通算⑥)「武蔵野 都市緑化への思い」
- 2016年 9月 砺波市の屋敷林研修
- 2016年11月 落葉ひろいボランティア(中曽根家住宅)
- 2017年 3月 安曇野屋敷林フォーラム2017(通算⑦)「緑の基本計画を広げるために」
- 2018年 3月 安曇野屋敷林フォーラム2018(通算⑧)「民家と屋敷林を活かしたまちづくり」
- 2018年11月 落葉ひろいボランティア(大庄屋山口家)
- 2019年 2月 安曇野屋敷林フォーラム2019(通算⑨)「安曇野のふるさと遺産を引き継ぐために」
- 2019年11月 落葉ひろいボランティア(務台宅)
- 2020年 2月 安曇野屋敷林フォーラム2020(通算⑩)「安曇野のふるさと遺産を引き継ぐために」

NPO法人安曇野ふるさとづくり応援団

NPO法人安曇野ふるさとづくり応援団は、1ターナー者と地域住民が交流を深め、地域の自然・文化・風土を大切にしたいふるさとづくりに取り組んでいます。会員の約半数は1ターナー者で、「ふるさとウォッチング」「安曇野さんぽ」などの地域の魅力の再発見、「案内人の教室」等の地域ガイド育成、「安曇野暮らしセミナー」等の移住支援、「安曇野ふるさと遺産」等の景観まちづくり活動を行っています。

安曇野
遺産

安曇野ふるさと遺産
Azumino Heritage

ふる
さと

azumino-sanpo.info/azumino-heritage

「安曇野ふるさと遺産」とは、失われつつある安曇野の歴史文化景観遺産のまとまりをエリアで認定し、様々な主体との協働で継承していく新たなしくみです。2018年度に3エリアを認定し、そのなかで景観育成活動を行っている市民団体と協定を結び(写真右)、現在、安曇野市・地域住民等とも連携して、調査研究・保全活用・広報啓発等を行っています。

本年度も屋敷林フォーラムにて新たなエリアを認定する予定であり、連携の輪をひろげて取り組んでいます。



認定
エリア

2018-1

長尾・野沢の屋敷林と田園集落

田園



協定
団体

屋敷林と歴史的まちなみプロジェクト

2018-2

潮沢の交通遺産と東山集落の暮らし

里山



潮沢ロマンの会

2018-3

千国街道・穂高のまちなみ

まちなか



安曇野まちなかにぎわいプロジェクト